

プログラム・タイムテーブル

A会場（地域教育文化学部 1号館 114教室）

時間帯	番号	発表題目	発表者・所属
9:30～10:30 座長:川村教一(秋田大学)			
9:30 ～9:45	A-01	山形大学附属中学校の岩石教材園の岩石分布図・岩石試料リストの作成	○大友幸子(山形大学地域教育文化学部), 八木浩司(山形大学地域教育文化学部), 土井正路(山形大学附属中学校), 土門直子(山形大学附属中学校)
9:45 ～10:00	A-02	山形大学附属中学校「岩石教材園」の活用『火山活動による火成岩のつくり』の授業展開	○土門直子(山形大学附属中学校), 大友幸子(山形大学地域教育文化学部)
10:00 ～10:15	A-03	分散と散乱を利用した旋光の可視化	○津留俊英(山形大学), 田所利康(テクノシナジー)
10:15 ～10:30	A-04	大学生の心に残る自然体験について	田口瑞穂(秋田大学教育文化学部)
10:30 ～10:45	休憩		
10:45～12:00 座長:名越利幸(岩手大学)			
10:45 ～11:00	A-05	月のモデル実験教具としての縮尺モデルと概念モデルの教育効果の比較:大学生向け実践結果からの検討	○川村教一(秋田大学教育文化学部), 長沼侑生(千葉市立越智中学校), 田口瑞穂(秋田大学教育文化学部)
11:00 ～11:15	A-06	正・逆・横ずれ断層を形成できるユニバーサル地層変形モデル実験装置の改良	○山下清次(秋田大学教育文化学部), 川村教一(秋田大学教育文化学部)
11:15 ～11:30	A-07	浮力概念を身に付けさせるための実験装置の考案	○川村隆仁(秋田大学教育文化学部), 川村教一(秋田大学教育文化学部), 山下清次(秋田大学教育文化学部)
11:30 ～11:45	A-08	川の地形モデル実験装置を用いた洪水災害学習の試行	○鈴木創(秋田大学教育文化学部), 川村教一(秋田大学教育文化学部), 山下清次(秋田大学教育文化学部)
11:45 ～12:00	A-09	音の出るしくみについての小学生の理解	○五十嵐美紗(秋田大学教育文化学部), 川村教一(秋田大学教育文化学部), 山下清次(秋田大学教育文化学部)
12:00 ～13:00	昼食		
13:00 ～13:30	東北支部総会・支部賞授賞式		
13:30～14:45 座長:久坂哲也(岩手大学)			
13:30 ～13:45	A-10	幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する研究「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に着目して	○伊藤哲章(郡山女子大学短期大学部), 星野朋子(郡山女子大学短期大学部)
13:45 ～14:00	A-11	米国初等教育段階における熱エネルギーのモデル化の特質—米国初等教育段階の理科教科書を事例として—	板橋夏樹(宮城学院女子大学教育学部)
14:00 ～14:15	A-12	知識活用力を高める学習プログラムの開発—化学実験を中心とした体験型学習をとおして—	池田忠之(宮城県白石高等学校)
14:15 ～14:30	A-13	理数科通信を用いた理数系人材育成と理数科運営 理数科生徒の探究能力の育成に関する実践	遠藤金吾(秋田県立秋田高等学校)
14:30 ～14:45	A-14	中学校理科における生徒の疑問認識能力に関する調査研究—第1学年「光の性質」の授業において—	○今村哲史(山形大学学術研究院), 木村絵里奈(気仙沼市立鹿折中学校), 土井正路(山形大学附属中学校)
14:45 ～15:00	休憩		
15:00～16:00 座長:田幡憲一(宮城教育大学)			
15:00 ～15:15	A-15	中学生の理科学習に対する学習動機の基礎的考察—学年差と自己効力感・メタ認知方略に与える影響—	○久坂哲也(岩手大学), 菊地洋一(岩手大学), 小室孝典(岩手大学教育学部附属中学校), 佐々木聡也(岩手大学教育学部附属中学校), 平澤傑(岩手大学教育学部附属中学校), 名越利幸(岩手大学)
15:15 ～15:30	A-16	小学校教員の理科指導に対する教師効力感に関する基礎的研究	○中嶋彩華(岩手大学), 清野樹恵(岩手大学), 久坂哲也(岩手大学)
15:30 ～15:45	A-17	理科授業場面における振り返り方略尺度の作成	○清野樹恵(岩手大学), 中嶋彩華(岩手大学), 久坂哲也(岩手大学)
15:45 ～16:00	A-18	粒子モデルを用いて「確かな理解」を図る物質学習—中学校2年「定比例の法則」における実践—	○會津響平(岩手大学教育学部), 平澤傑(岩手大学教育学部附属中学校), 久坂哲也(岩手大学教育学部), 菊地洋一(岩手大学教育学部)

B会場（地域教育文化学部 1号館 112教室）

時間帯	番号	発表題目	発表者・所属
9:30～10:30 座長:佐藤崇之(弘前大学)			
9:30 ～9:45	B-01	維管束観察における茎の横断面切片の簡易作製法	○細谷和則(山形大学 教育実践研究科), 長根智洋(北海道教育大学 教育学部), 加藤良一(山形大学 地域教育文化学部)
9:45 ～10:00	B-02	タンパク質の変性の教材開発	○東海林知佳(山形大学地域教育文化学部), 長根智洋(北海道教育大学教育学部 釧路校), 加藤良一(山形大学 地域教育文化学部)
10:00 ～10:15	B-03	BTB 溶液に NaCl を加えたときの色変化	島田 透(弘前大学教育学部)
10:15 ～10:30	B-04	震災からの復興を理科教育でいかにめざすかⅡ	菅野 俊幸(福島県福島市立渡利中学校)
10:30 ～10:45	休憩		
10:45～12:00 座長:今村哲史(山形大学)			
10:45 ～11:00	B-05	二酸化炭素を利用した超臨界抽出実験の教材化	○長南幸安(弘前大学教育学部), 野木村祐(弘前大学教育学部), 赤川聡史(弘前大学教育学部)
11:00 ～11:15	B-06	カルスを利用したアルコールの酸化 -カルスを教材として-	○相馬成滋(弘前大学教育学部), 小野幸大(弘前大学教育学部), 長岐正彦(弘前医療福祉大学), 長南幸安(弘前大学教育学部)
11:15 ～11:30	B-07	バイオマス教材を用いたカーボンニュートラル概念導入のための授業実践とその分析	○川村梓(弘前大学教育学部), 原田拓真(弘前大学大学院教育学部研究科), 勝川健三(弘前大学教育学部), 島山洋一(青森県八戸市立白山台中学校), 長南幸安(弘前大学教育学部)
11:30 ～11:45	B-08	放射線の性質と利用について体験的に学習可能な実験法の提案 -新学習指導要領における放射線教育の取扱いと学習に寄与する実験法-	○小倉巧也(弘前大学大学院教育学部研究科), 長南幸安(弘前大学教育学部)
11:45 ～12:00	B-09	屈折糖度計を利用したアルコール発酵の観察②	○藏真奈(弘前大学教育学部), 島田透(弘前大学教育学部)
12:00 ～13:00	昼食		
13:00 ～13:30	東北支部総会・支部賞授賞式(A会場にて)		
13:30～14:45 座長:田口瑞穂(秋田大学)			
13:30 ～13:45	B-10	岩手雫石盆地の霧に関する数値的研究	○小川浩輝(岩手大学教育学部), 名越利幸(岩手大学教育学部)
13:45 ～14:00	B-11	バーチャルリアリティの理科教育活用 ～小学校理科「星の観察」における実践を通して～	○高橋 雪音(岩手大学教育学部), 名越 利幸(岩手大学教育学部), 尾崎 尚子(滝沢市立第二小学校)
14:00 ～14:15	B-12	岩手数川の低温に関する観測的研究	○舞良弘規(岩手大学教育学部), 名越利幸(岩手大学教育学部)
14:15 ～14:30	B-13	中学校理科における「気象数値実験モデル(CReSS)」の教材化 - Web-CReSS for Education: 積乱雲モデル -	○黒坂優(岩手大学大学院教育学研究科), 名越利幸(岩手大学教育学部)
14:30 ～14:45	B-14	新学習指導要領を切る(小学校編) 電気は、理論より規則性(法則)	高野登久(近代電気学史研究所)
14:45 ～15:00	休憩		
15:00～16:00 座長:板橋夏樹(宮城学院女子大学)			
15:00 ～15:15	B-15	米国理科教科書における「探究について」の内容構成 -前期中等教育段階に着目して-	○原田知幸(山形大学地域教育文化学部), 鈴木宏昭(山形大学)
15:15 ～15:30	B-16	米国理科における安全に関する教材分析 -日米理科教科書の比較を通じて-	○高星俊太(山形大学地域教育文化学部), 鈴木宏昭(山形大学)
15:30 ～15:45	B-17	デジタル理科教科書の機能比較 -小学6年生「月と太陽」を事例として-	○藤澤聡美(山形大学地域教育文化学部), 鈴木宏昭(山形大学)
15:45 ～16:00	B-18	教員養成課程学生の“Nature of Science”に関する認識	鈴木宏昭(山形大学)